

令和6年度事業報告

自、令和6年4月 1日

至、令和7年3月31日

令和6年度、我が国経済は国内外の旅行者の増加、消費の拡大、国内投資・株価高が高い水準となるなど成長と挑戦への機運が高まっている一方で、高止まりする原油・原材料価格、深刻な人手不足・事業承継・後継者問題など様々な課題が山積しており多くの会員にとって厳しい状況が続いております。このような厳しい環境下で、今できる会員に役立つ事業を考えて令和6年度事業を運営してまいりました。

特筆すべき報告事項

1. 法人会の根幹である新設法人説明会を書面・会場参加型で開催、決算期別法人説明会を書面・オンライン（Zoomによるlive聴講）・会場参加型で開催した。そのほかの会場参加型としては、5月に定額減税説明会、7月に消費税の実務経理講座、9月から11月に簿記講座、年末調整説明会を千葉地区（10月）、市原地区（11月）で開催した。
2. 新しい生活様式を意識したオンラインセミナーを8月に「簿記講座」、9月に「決算整理・決算書作成」、10月に「電子帳簿保存法」、11月に「はじめての経理実務」、2月に「給与計算実務」、3月に「決算整理・決算書作成」を6回開催した。またZoomを活用したパソコン講座を6月に「Excel時短術」、9月に「Excel関数活用術」、1月に「Google活用術」3回開催した。
3. 税を考える週間を中心に開催している支部連合別税務研修会では、「キャッシュレス納付」と「令和6年度税制改正のあらまし」について研修した。
4. 毎年恒例の役職員研修会については、11月に納税5団体、千葉南彰友会との共催により税を考える週間事業として、佐藤一明千葉南税務署長を講師に、「査察よもやま話」をテーマに研修した。
5. 部会活動では、女性部会が千葉南間税会との共催により佐藤一明千葉南税務署長との懇談会・青年部会が佐藤一明千葉南税務署長を講師とした税務研修会・源泉部会が千葉南税務署、市原市役所の各担当官を講師とした令和6年度年末調整、法定調書作成、給与支払い報告書の研修会を開催した。
6. 広報活動としては8月に会報146号、11月に会報147号、1月に会報148号、3月に会報149号を発刊し、税務署からのお知らせとして①「令和7年1月からの申告書等の控えへの収受日付印の押なつについて」、②「年末調整手続の電子化で業務の効率化」、③「安全便利なキャッシュレス納付」、また千葉県から依頼された個人住民税の特別徴収のポスター・チラシ等を全会員に送付した。
7. 租税教育事業としては、税に関する絵はがきコンクールを実施して2,223点(前年1,528点)の応募があり、9月6日に審査会が開催され、8点の特別賞が選出され11月1日に表彰式を開催した。
8. 会員親睦事業としては、7月に青年部会親睦ゴルフ大会、9月にミュージカル鑑賞、千葉地区・市原地区会員交流会、10月に第14回チャリティーゴルフ大会、第23回視察研修会、1月に新春賀詞交歓会を開催した。
9. ホームページ運営については最新の税情報、活動情報をいち早く掲載して、会員に役立つ情報提供に努めた。
10. 会議関係では、理事会、各委員会、支部連合役員会、支部役員会、部会役員会を予定通り開催した。
11. 会員異動に関する事項
令和6年4月1日 2,546社 法人のみ 2,455社
入 会 49社 43社
退 会 101社 94社
令和7年3月31日 2,494社 2,404社